

超機動街区 KASHIWA-NO-HA (2015)

メディア Web アニメ
ジャンル SF ロボット
製作国 日本
色彩 Color
TV放映 2015/10/01 ~

【解説】

「世界の未来像を作る」というコンセプトに基づいて実験的な取り組みを行っている千葉県柏市の“柏の葉スマートシティ”を舞台としたオリジナル・アニメーション。実在のマンションが巨大ロボットに変身（トランスフォーム）して動き回る姿を、ハイクオリティな3DCGで再現したユニークなロボットアニメとなっている。物語はマンションの見学に訪れたある4人家族の視点で描かれており、空想的な近未来世界の日常が全3話構成のショートムービーで綴られていく。制作には、第86回米国アカデミー賞 短編アニメーション部門ノミネート作品「九十九」を手がけた森田修平（監督）、中村豪希（美術監督）、栈敷大祐（キャラクターデザイン）が集結。脚本は「スペース☆ダンディ」の佐藤大、メカニックデザインは「機動戦士ガンダム00」の柳瀬敬之が担当する。公式サイトおよびYouTubeで配信された。

2018年。都内に暮らすタカシたち4人家族は引っ越しを決意し、千葉県柏市の“柏の葉スマートシティ”にやってきた。新築のタワーマンション“ゲートタワー”のモデルルームを見学した一家はその設備や環境に大満足。来る新生活に心躍らせながらモデルルームを後にするが、その直後、突然街が激しく揺れて周囲のマンションが変形し始める。次々とマンションが巨大なロボットと化していき、タカシたちは強い衝撃を受けるのだが…。

【クレジット】

監督	森田修平
アニメーション制作	YAMATOWORKS
アニメーションプロデューサー	水谷英二
脚本	佐藤大
キャラクターデザイン	栈敷大祐
作画監督	武田駿
CGI監督	澤田覚史
メカニックデザイン	柳瀬敬之
原画	武田駿
動画	Creators in Pack
撮影	佐々木達也
美術監督	中村豪希
編集	キューテック
録音技術	椎原操志
録音助手	田中文章
音響制作	楽音舎
音楽	北里玲二
音響制作担当	杉山好美
サウンドデザイン	笠松広司
背景	スタジオ心

制作デスク	別府洋一	
制作進行	畑中太一	
アフレコ演出	鶴岡陽太	
録音スタジオ	Studio2010:	
CGIアニメーションチーフ	坂本隆輔	
モブキャラクターデザイン	武田駿	
色彩設計・色指定・検査	鈴木咲絵	
仕上げ	FINECOLORs	
	Creators in Pack Yogyakarta	
脚本マネージメント	ストーリーライダース	
ポスター作画	曽野由大	
声の出演	中村悠一	タカシ
	坂本真綾	ユウコ／エイタ
	古城門志帆	マリ
	藤巻大悟	ジョギングの若夫婦（夫）
	清水はる香	ジョギングの若夫婦（妻）
	丸山有香	子供
	中村千絵	子供
	橘潤二	初老夫婦（夫）
	東條加那子	初老夫婦（妻）